平成25年度事務事業評価結果(課・室)総括表

会計区分 一般会計

課・室名 原子力安全対策課 (単位:千円)

財源内訳 活動指標1結果分類 活動指標2結果分類 成果指標1結果分類 成果指標2結果分類 評価に基づく今後の対応 事業区分 内含れ事 治事務 治事務 事業 開始 年度 福井新々元気宣言 実補 そ における位置付け 予 金 他 平成 25年度 特定財源 年数 予算額 数 務 0 0 0 0 0 0 0 広報安全対策事業 元気な県土 S49 40 177,747 169,501 8,246 0 0 0 0 S56 33 0 緊急時安全対策事業(緊急時連絡網整備事業) 元気な県土 36,222 36,222 0 27 0 0 元気な県土 S62 17,005 17,005 0 緊急時安全対策事業(SPEEDIシステム整備事業) 0 元気な県土 H25 0 3,038 3,038 0 0 緊急時モニタリングにおける非常用通信設備整備状況 0 放射線監視事業(調査費) 元気な県土 S49 40 8 0 214,164 214,164 0 0 0 4 O 0 0 0 放射線監視事業(附帯雑費) 元気な県土 S49 40 237,184 237,179 5 0 0 0 0 元気な県土 19 3 0 0 原子力環境監視センター運営事業 14,444 14,430 14 0 57 0 0 元気な県土 S32 4,939 4,935 0 0 0 放射能測定調査事業 8,246 2 4 0 1 3 1 0 1 8 0 0 0 0 1 0 0 1 0 0 0 1 0 8 0 0 0 0 0 0 0 26 704,743 696,474 23

										□ 企業会計		<u> </u>
		所	属	安全環境		部 (庁)	原子	力安全対策	課(室)	調整		G
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	含まれる事業数・	7	• • • • • • • •	国庫		実行予算	事業	\$49 年度				自 治 事 務
福井新々元気宣言に ■ 有 →ビジョン 〔元気な県土	•	〕 事	業一口	県 単		補助金	開始	経過年数	事業終了 予定年度	— 年度 事務区分	}	
・・・おける位置付け・・・□無政策[原子力の安全	・安心と信頼の確保	i I	. 757	その他	1	その他	年 度	38 年	一			法定受託事務
	2.10円代が能体	, l	-	(4)		C 47 10		. 1 00 +	1		<u>. _</u>	
[事業目的] 原子力発電施設の周辺地域への継続的な広報活動を実施	し、原子力発電の正しい知識	ぱの普及啓発?	を行う。									
[事業内容]												
(1)原子力広報等の推進①広報対策事業(広報誌の発行、エネルギー体験等②福井原子力センター展示館展示品の整備等③立地および周辺市町の広報・安全等対策交付金等(2)安全監視体制の充実強化①安全研究に関する職員の研修		·力講演会等))									
[予算額および指標の推移等]												(単位:千円)
	22年度 23年度 24年度	25年度	平均伸び率			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• . • . • . • . • . • . •					
当初予算額の推移 258,665	244,121 169,121 168,16			1	• : • : •		□ .##. <i>!</i>	+ fr.t= v.t+ m	r. TCI TPU V-V-			/ 中八字
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移 189,143	235,514 165,411 168,98						日標1	直、指標の積算	¹ 依拠寺		. : : : : :	結果分類
	233,583 164,788 166,71		△ 2.7%									
活動 広報誌発行部数 400,000	400,000 400,000 300,00	0 400,000	2.1%									П
事業効果 指標 アトムバス (補助台数) 80		3	△ 82.3%									IV
の推移 成果 原子力センター来館者数 142,001	142,018 127,100 132,27		△ 6.4%									IV
1 指標 アトムバス (利用者数) 2,643	3,327 1,578 71		△ 81.6%									IV
計画の達成状況・・・[目標名]			· 整備水準〔	'] / 整備	計目標	年度〔	[) =	[)
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	東業関 拠2	後の見直しれ	± 10 · · · · · ·					特	記事項	===	
 	..*.*. * 	ンスワールド開		Λ <i>/</i> /L		· · · · · · ·	山15年	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	除刑 主	休の展示具構成と
[·······] 予··鲁··額···(単位·: 千円) ········	平成14年度~ エネル	ギー体験ランド	: (原子力体)	検展示会)開催	É					アー展が品を参加体 -アルオープンすると		
·····································	169,501 平成14年度~ 原子力	J·エネルギ <i>一</i> 学	4習環境づく	り事業の実施			ても、H1	6年度からは毎	日開館体制を	本格実施し、来館者	の増加	に向けた各種対策
・・財源内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	平成15年度 原子力 一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	立な報研修施設	の改装(展示	品の更新)						像ホールシステムのi 及び原子力の正しい		
·····································	8, 246 十成25年度アトムハ人	.4ΧУЩα)					Tロ/かっ んでいく。		不明日の唯体	及び原子力の正しい	和誠の人	百及に凹い取り祖
[事業の評価]	•											
[活動指標、成果指標に対する評価]												
平成24年度は、福島事故を踏まえ、放射線の知識	の普及啓発や講演会を新たに行	い、平成23		□ 拡	充	□ 縮	減 [] 終期の見直し	-			
年度に比べ、来館者が上向いた。本事業等を継続的に	行い、原子力の正しい知識の普	及啓発を行う	評価に基						-			
所属のことが重要である。				■維	続	□ 休	TF C	コ 完 了				
[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]			づく今後			_			1			
方 針 広報誌「あっとほうむ」では、国や県の事故の対応	状況、事業者の安全対策の実施	状況等を掲載	の対応	□ 整理組	流合	│ □ 廃	正 [コ その他				
し、県民に広く周知を行うことができた。ま身の回り での除染の状況等について専門家による講演会等を行 今後も、より効果的な広報事業のあり方を検討し、事	の放射線を測定する放射線体験 い、放射線の基礎知識の普及啓	講座や福島県		見直し	額			千 円				

																					会計区	ヹ゚分 []		特別会 企業会		()
											所	属	芰	全環境		部 (庁)			安全対策	課(室	<u>₹</u>)			整		G	
事	業 名	緊急	寺安全	対策事	業(緊	&急時連	絡網整	を備事業)	含まれ	る事業数	1	•		国庫		実行	予算	事	業	\$56 年度							自 治 事	務
福井新々え	元気宣言に		有 -	→ビジ	ョン	〔元気な	に県土				〕	章 業 三 分]	県 単		補助	カ 金	開	始	経過年数	事業終 予定年	{了 │ E使	— 年度					
おける位	立置付け		無	政	策	[原子力	」の安全	≧・安心と	信頼の確保)			その他		₹ 0.	り他	年	度	31 年	, ,,,,,						法定受託事	事務
[事業目的] 原子力発 ⁹	電所に係る	事故等	の緊急	急時に	おけん	る防災・	体制の)確立に必	必要な設備等	等を整備する	ა.	·							•		•							
[事業内容] 原子力発 [。]	電施設等の	緊急時	に、	都道府	県等の	<u></u>	らびに	所在市町	∫村との間の	の連絡確保の	のための専	用回線、	電話、	、FA>	くの維	持管理	理											
 [予算額および	び指標の推移																										(単位	: 千円)
	区		分	-:-::	-::::	214	年度	22年度	23年度	24年度	24年度	平均伸び	率			• : • : • :	• • • • •		•:•:•								- : : : : :	-:-:::
	当初予算	額の	推移			- 3	35,853	33,972	34,388	39,468	36,24	4 0.7	7%					FI #	声 /古	指標の積	笛坦伽笙						红甲	分類
2	月現計予	算 額	の推	移	<u> </u>	3	34,731	29,903	17,851	26,202	36,22	2 7.	7%					□ 13	示心、	1日1示り71貝	异似炒哥						和木.	刀規
	決 算 額	の推	移	· : · : :	<u> </u>	- 3	34,716	29,903	17,523	26,091		Δ 6.4	4%	· : · : · : · : · :	·	·:·::	·:·::	· · · · · · ·	•:•:•	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> </u>	· : : : : :		<u> </u>	<u> </u>	·	<u> </u>	<u>-:-:-:</u>
活動	連絡網設置	機関数	Ţ				11	11	1 11	1 17	1	7 13.6	6%														J	[
事業効果 指標																												
の推移成り	<u> </u>						\longrightarrow						数值	直目標を	設定す	ること	が困難	惟なため	、特記	2事項に記	載							
指標																												
計画	i の達成り	<u> </u>	[[目標名]						年度	整備水準[] /	2 整備	莆目標		年度	[[
	区		分			平成	2:5年	度予算額			事業開始	後の見直し	状況						:·:::			特言	3 事	項			<u> </u>	
	算額	(単位:	千円))		-		36, 222	H22年 防ジ	災課が管理す	る統合原子	力防災ネット	ワー	クシステム	この専	用回線	につ	H24年	F10月	31日に、	原子力規制	训委員会	会は、原	子力災	害対策	指針	の改定を	行い、防
		国		庫		+		36, 222	いて、	急時連絡網と	**							災対策	重点	地域を原発	の半径10)km圏	から301	km圏に	-拡大			
財源内訳		<u>ー</u> その他	特定的	・ 一		+				忌時連絡網を急		f⇒17箇所																
						+			-	D. 7.C.14117C	111																	
-:-:-:-	<u>. </u>	一加又	N.	源	<u>· · · · · · · · · · · · · · · · · · · </u>	1			<u> </u>																			
[事業の評価]	「江手北井	中田北	·	J-1-7=	- To Jan 1																							
	[活動指標、					:+E41 A-	ルウナ [水十二 旧	l tt 1 0 0		\	,		拡	充		縮	減		終期の見直	L							
	平成24年度 急時連絡網の									0 k m圏内の にするため適		. 1	<u>.</u> _								_							
	行っていく。				- 1,50 -		_,			,		評価に基	ĕ ■	継	続		休	止		完 了								
	[今後の事業	・田間!-	囲士 2	ス 去 ラ -	+ ■	直し 巾 5	売 1					づく今後	€			_					_							
方 針								明の浦奴 #	. 確促た確実!	に行う必要が	(太니 리크		_ _	整理:	統合		廃	止		その他								
	- 原サガ発電 続き維持管理				水、	트 , 미 교	ااری ے زب	別の建裕で	. 唯体で唯夫	にコノ必安ル	.のり、り15	一の対点	ŗ			_					_							
													5	見直し	額					千 円								

平成25年度事務事業カルテ

京・東 第 名 東急時安全対策事業 (SPEED1 システム整備事業) 含まれる事業参 1	□ 日治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託事務 □ 法未受託事務 □ 法未受託事務
福井新々元気意言に 日 有 一ビジョン 〔元気な県土	一年度 事務区分 □ 法定受託事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託事務 □ は に で は で は で は で は で で は で で は で で は で で は で で は で で は で で は で で は や で で は か で で は や で で は か で で は か で で は か で で は か で で は か で で は か で で は か で で は か で で は か で で で で
福井崎 元元気富吉: □ 有 一ビジョン (元気な県土	一年度 事務区分
正本目的 日来目的 日来日的 日本 の 後 「原子力の安全・安心と信頼の確保	・・・・・・・ □ 法定受託事務 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
原子力発電所から大量の放射性物質が放出されたり、その恐れがあるという緊急事態に、周辺住民のための防護対策の検討を迅速に進めるために、周辺環境における放射性物質の大気	(単位:千円)
((単位:千円)
災害対策本部(県庁)および原子力環境監視センターに設置した装置等の維持管理 ・中継機 I・Ⅱの維持管理 ・平常時におけるデータ通信等 下算額および指標の推移等	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
・中継機 I · I の維持管理 ・平常時におけるデータ通信等 予算額および指標の推移等 下	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
[予算額および指標の推移等]	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
S	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
S	結果分類
S	結果分類
S	結果分類
当初予算額の推移 43,524 13,107 9,660 7,594 17,794 4.2% 2月現計予算額の推移 41,487 14,575 9,612 7,594 17,005 △ 120.0% 決算額の推移 41,189 14,528 9,578 7,521 △ 120.3% 活動 原子力防災訓練等の実施回数 1 1 1 0 1 △ 100.0% 事業効果 指標 機構 数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載	
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移	
決算額の推移 41,189 14,528 9,578 7,521 △ 120.3% 活動 原子力防災訓練等の実施回数 1 1 1 0 1 △ 100.0% 事業効果 指標 数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載 ・・・・・ 指標 数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載	<u>-[-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-</u>
事業効果・指標 数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載 の推移・成果・ 数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載	I I
の推移 成果 数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載 指標	IV
····計 側 Ø·達 成·沃·泥··· [日標石]	
p · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	≨.記∵事∵項∵∷∷∷∷∷·:·:····························
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
[:::::::::::::::::::::::::::::::::::::	
: 財源内訳:: だ: ::::::::::::::::::::::::::::::::	
·····································	
[事業の評価]	
[活動指標、成果指標に対する評価]	
カーの原子力災害時においては、原子力発電所の周辺住民の安全を確保するために、放射能の拡 □ 拡 充 □ 縮 減 □ 終期の見直し	
カーの原子力災害時においては、原子力発電所の周辺住民の安全を確保するために、放射能の払 散を予測し、迅速かつ適切な防災対策が実施できる。 アニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュ	
カーの原子力災害時においては、原子力発電所の周辺住民の安全を確保するために、放射能の払 散を予測し、迅速かつ適切な防災対策が実施できる。 所属の ■ 継 続 □ 休 止 □ 完 了	
万一の原子力災害時においては、原子力発電所の周辺住民の安全を確保するために、放射能の拡 散を予測し、迅速かつ適切な防災対策が実施できる。 所属の [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 単 継 続 □ 休 止 □ 完 了 づく今後	
カーの原子力災害時においては、原子力発電所の周辺住民の安全を確保するために、放射能の払 散を予測し、迅速かつ適切な防災対策が実施できる。 所属の ■ 継 続 □ 休 止 □ 完 了	

																		安計区	, 🗀		引会計 集会計	()
								所	属	安全	環境	•	部 (庁))	原子力	安全対	対策	課(室)			調整		G	
事	業名	緊急時モニタリン	/グにおける非常	常用通信設備整	備状況	含まれる	る事業数	1	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	玉	庫		実行予	算 事	業	H25	年度						自治事務	
福井新々	元気宣言に	· ■ 有 → b	ごジョン 〔	元気な県土				〕	· 業 ·] 県	単		補助:	金 開	始	経過4	年数	事業終	了 <u>+</u> H25 年	₽度 ∄	事務区分			
おける	位置付け		汝 策〔〕	原子力の安全	全・安心と作	信頼の確保)] そ(D他		その	他 年	度	0	年	1 22-1					法定受託事務	
[事業目的]		•						•	•					•		•		•	•					
		で無線の基地													迅速に	行え	なかっ	たことが	(課題で	あった	: 。			
原子力災害	時において	も、県と関係	機関が連絡	調整を確実	ミに行うた	:め、衛星携	帯電話の	整備を行い	緊急時モ	ニタリ	ノグ体制	川の 引	強化を	行う。										
																								_
[事業内容]																								
	電話の整備																							
	リングカー	(2台) 量の測定を行 [・]	ス田州 佐業	・老田(6七	۸)																			
		里の例足で1) 環境監視センク				絡調整用((2台)																	
12/1/1/2			, тшл	/) // H-T-	L/ C	-114 H/3 1E / 13	(= 11)																	
「マケガナ、レ	が比価の批称	· 左]																					/光片 イ田	,
	び指標の推移	' 寺」 · · · · · 分 · · · ·		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び	te:		• • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•.•.•				·····			· · · · · · · ·		(単位:千円 	<u></u>
		額の推移		2.1 牛皮	. 22十段	. 23年度.	- 444-15	7,09		*				····:	·:·::	·:·::	•:•::		•:•:•:•	: : : : :		• : • :		
		算額の推移						3,038		- ∷∷					目標値、	、指標	の積算	根拠等					結果分類	
		の推移						0,000		┧	• : • : • : • :	• : • :			:::::·	:::::				•:•:::		: : : :		•
	動衛星携帯							10	0				<u> </u>											
事業効果 指		DHA - V III MO																						_
の推移成										数値目	標を設定	定する	ることが[困難なた	め、特	記事項	頁に記載	ţ.						
指																								
計員	画の達成	状 況 〔目₹	標名〕					年度	整備水準[] / }	整備目標	五		年度〔	•) =	[)
	区	分		平成 2.5年	度予算額			事業開始	後の見直し	.状況		• • •		-: :::	· · · · ·	: : : : : ·		[- [-] -] - [寺 記 事	事 項				•
	予算額	(単位:千円)			3, 038																			
		国			3, 038	=																		
財源内訳		その他特定財源				1																		
		一般財源				1																		
						ļ																		_
[事業の評価		成果指標に対す	トる評価]									Т						Τ						_
		害時において、 関		実に連絡調	整を行うこ	とができ、迅	L速かつ適り]な防災対策			拡 犭	₹		富 減		終期0	の見直し	·						
託屋の	が実施できる								評価に基	<u>ţ</u>								-						
所属の										-	継続	売		* 止		完	了							
	[今後の事業	農展開に関する考	きえ方、見直	[し内容]					づく今後	l _	ずました!			E .1		7.	↑ /⊔	1						
方 針									の対点	· 🗖	整理統合	=		₹ 止		そ	の他							
										B	直し額	a l				エ	円	1						
										一九	旦し部	무				Τ	17							

																		会計区分 		特別会計 企業会計	()
										所	属	安全環	境	部 (庁)	原	京子力安全	対策	課(室)		調整		G	
事	業 名	放射網	缐監視	事業(調査費	<u>'</u>)		含まれる	る事業数	8	• : : : : : ■	国	Ī■	実行予算	事	業 S49	9 年度				•	自治事務	
福井新々え	元気宣言に		有一	→ビジョ	ョン「	〔元気な県ニ	Ė]] [R	· 業 · □	県	Ĭ 🗆	補助金	開	始 経過	過年数	事業終了 予定年度	— 年度	事務区分	-		
おける位	立置付け		無	政	策〔	〔原子力の3	安全・安心と作	言頼の確保)		その	b 🗆	その他	年	度 38	8 年					法定受託事務	
[事業目的]										•	•					•			•				
県や施設 水・海底土							続監視や原 所の周辺の			置した線量	計による種	責算線量	の測定は	および採取	した農	豊産物・೫	海産食品	▶飲料水	▪指標植物	物・土壌・	海水	・土壌・海	
 [事業内容]																							
• 環境) • 空間:	電所の周辺(放射線監視 線量調査 試料の採取る	テレメ	ータシ	ンステ	ム運営	営	水中その他	の環境にお	おける物質に	中の放射性	物質の濃原	度変化の	伏況調 査										
[予算額および	び指標の推移	等]																				(単位:千円])
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	区	· · · · · ·	分	·	· · · · · · ·	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	<u> </u>											
	当初予算				· · · · · ·	225,47	5 277,881	227,369	229,583	229,494	1.5	%			目	標値、指	標の積算	根拠等			: : : :	結果分類	
	月現計予				• • • • •	220,18			198,460	214,164	-	⊣											
	決算額			· . · . · . ·	· . · . · ·	216,07					△ 10.4		······	<u> </u>	·.·.·		· · · · · · · ·	······	······	······································	<u> </u>		<u>· · ·</u>
	空間線量測		Į .			34				359												<u>I</u>	
事業効果 指標 の推移 成男		1件剱				72	7 762	1,957	742	830	27.9		⋾≠ =л 亡 -	ナフーレギ田	## <i>+</i> >+ 1	ᆹᄮᆰᆂ	TT 1 - 57 \$1					1	
り推修し及う	₹ <u></u>											数1世日19	そ改正り	することが困	難なたの	以、特記争	・垻に配戦	<u> </u>					
	^{录│} i の 達 成 ∜	长浪	۱۱	目標名	1					上 年度] / 整	借日煙	 !	年度〔			1 =			1
н н			/\			W this is	年度予算額				正順ホーと 後の見直し	J4:20			M LI 1/K				卸 市		<u> </u>		_
	 	(H4 /	7 m /	• • • • •	• • • • •	一十八とう	 			争未用如	仮の兄担し	1人)兀			포터	₺25年度~	担当省		記事:	項]規制庁に変	亩		
	算額		+H)		· · · · · · ·		214, 164								' '	~20 — /X	15-3-6		· /// 1 /.	17がいい 1100	_		
	· · · · · ·	国	41 1	庫	· · · · ·		214, 164																
財源内訳																							
	<u> </u>	一 股	財	源	·····																		
[事業の評価]																							
	[活動指標、												太 充	縮	減	│□終期	明の見直し						
	原子力発電 の表を行うこ	所周辺 レで	におけ 百ヱ+	ける、3 1発電車	E間線は Fの国	量や放射性/ 団住足等の!	核種の分析な 安全・安心を	どについて、 図スニレが	、適切に調査 できる	・分析し、	l					_ 17//	,						
所属の	A46117C	,	1)	元电》	/ UZ /II] J	2年八年(7)	X	Naccu.	C C 30		評価に基	: ■ \$	迷 続	□休	止		1 7						
	「Д谷の車業	一年四1-	明ナス	(セライ	는 B.	古」中央7					づく今後	:											
方 針	[今後の事業 原子力発電						行う。また、	測定技術等。	を向 トさせ	効率的 해	0 # P		೬理統合	□廃	止	□ ₹	の他						
	果的に進める	ための	(検討を	行って	ていく。	.	事務経費の縮		- M C - C	W1 → K1 (W1	W X3 NG		1 宏	1			£ m						
	サ未の兄但	. 01	, u , C 19	、	1 (*/円7	で回るとの	ずが吐貝の船	灰で囚る。			1	兄 坦	し 額			_	千 円						

														云訂区分		^{守別会計} C業会計	()
							所	属	安全環境		部(庁)	原子	一力安全対策	課(室)		調整		G
事	差 名	放射線監視事業(附帯雑	費)		含まれる	5事業数	4	· [· [·] ·] ·	国庫		実行予算	事第	S49 年度					自治事務
福井新々え	元気宣言に	■ 有 →ビジョン〔	元気な県土				事	学 口	県 単		補 助 金	開始	台 経過年数	事業終了 予定年度	— 年度	事務区分		
おける位	立置付け	□無政策〔	原子力の安全	・安心と信	頼の確保				その他		その他	年月	38 年	I LAC	•			法定受託事務
[事業目的]							<u> </u>			•			'					
		子力発電所周辺での空間 り、原子力発電所の周				「周辺に設置	置した線量詞	計による称	賃算線量の	則定ま	および採取	した農産	を物・海産食品 かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	品・飲料水·	▪指標植物	物・土壌・	海水	・海底土等の
 [事業内容]																		
・モニタ		∄辺における放射線量お への耐震化(立石、丹生 運新)濃度変化の	の状況調査	をするた (めの放	෭射線監視 ፧	設備等 <i>0</i>)整備					
[予算額および	が指標の推移等																	(単位:千円)
	区	·····································	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率		•:•:•:	•				• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		-:-:-	
	当初予算	額の推移	453,075	601,555	54,379	599,414	287,903	223.09	6			. 日 捶	値、指標の積算	伊 斯笙				結果分類
2	月現計予	算額の推移	260,825	376,693	863,391	453,113	237,184	19.69	6	:·:·:·		口1示	心、161赤の損折	-1K172 11				心不刀块
	決 算 額	の 推 移	260,825	229,208	72,660	411,345		128.69	6	• : • : • :	·	<u> </u>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> </u>	·	-:-:-	
活動	空間線量測	定件数	347	356	359	359	359	0.99	6									П
事業効果 指標	放射能測定	件数	727	762	1,957	742	830	33.29	6									I
の推移 成界	į.								数値目標を	設定す	ることが困難	誰なため、	特記事項に記載	ኒ				
指標	 																	
計画	の達成状	況 [目標名]					年度	整備水準[] / 整	備目標	年度〔] =	[)
	区	分	平成 2:5年	度予算額			事業開始後	後の見直し		: : : : : : : : : : : : : : : : : : :				特	記事	項		
予	· 算 額 (単位:千円)・・・・・		237, 184	平成23年 9	月補正県モニ	タリングポス	ト5局新規	设置(一般)			平成25	5年 担当省庁	文科省 ⇒ 原	原子力規制	庁に変更		
		 		237, 179	平成23年 2	月補正国の4 ミニタリングポ	次補正に伴し	ハモニタリン cを実施(**!	グポスト21局 ⊔27年度まで	増設([国庫) よみ電ル)							
財源内訳	· · · · · · ·	その他特定財源		5	十,以24十 で	ニーメリングハ	ヘトの間 辰化	3を天祀(で)	727千茂みじ	I - I Z /P	で間辰化							
		- 般 財 源																
	<u> </u>											<u> </u>						
[事業の評価]	「洋新七抽	成果指標に対する評価]							T		T							
		双末相標に対する計画」 所周辺における空間線量や	协制性技徒力	た 済打に 囲る	5. 公坛才 2	くために 計	面めに機架		□拡	充	□縮	減	□ 終期の見直し					
		が同辺にありる空间極重で ていく必要がある。	7以別1土1久性で	ご迎り11〜前1	重,刀机 多名	3/この/I〜、 高口	四印』で成品							-				
所属の								評価に基	■継	続	□ 休	止	口 完 了					
	「合後の事業	展開に関する考え方、見直	1. 内突7					づく今後						-				
方 針		_{英開に関する考え力、兄員} 所周辺の放射線量等の監視		う また ほ		たのトナサー:	해家的 해	\ \tau \dots \chi	□ 整理	統合	□ 廃	止	□ その他					
	果的に進める	ための検討を行っていく。				LIN エ C 년 、	ツー・コング	リの対応						-				
		しについては、旅費や消耗		络経費の縮 源	載を図る。				見直し	,額			千 円					

																安計	区分		^{苻別会計} 企業会計	()
							所	属	安全:	環境	ţ	部(庁)			全対策		(室)		調整		G	
事業	名	原子力環境監視センター	運営事業		含まれる	る事業数	3	• ; • ; • •	玉	庫	= 5	実行予算	事	坐	H7 年度		· . · . · l				自治事務	
福井新々元	気宣言に	■ 有 →ビジョン〔	元気な県土	•			〕 事	: 業 : : : 分 : :	県	単[□ ネ	補助金	開	始系	圣過年数	事業 予定	終了 I	— 年度	事務区分	-		
おける位	置付け	□ 無 政 策〔	原子力の安全	・安心と信	重頼の確保		ነ		その	他[_	その他	年	度	18 年	, , , ,					法定受託事務	
[事業目的]													•									
原子力環境	竟監視センタ	一の運営管理。																				
[事業内容]																						
		・一の運営・管理 計・記本機関連数扱業	◆ ◆ の を 切																			
	ノ施設寺放: ・講習会へ	射能調査機関連絡協議: の参加	会への参加																			
	研究等評価																					
 [予算額および	(<u>=</u>]																			 (単位:千円	<u> </u>
		r」 · · · · 分 · · · · · · · · · · · · · · ·	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸//3	<u>x</u>			-:-:-									(平位、11)	/
			17,575	15,139	16,575		14,444							= /+ .	(b. læ o 1± /						ᄼᆂᄪᄭᄳ	
		算額の推移	16,664	10,625	19,744	16,322	14,444				• : • :	•:•:•:•	日村	漂値、⋮	指標の積算	算 根拠等		. : : : : : :			結果分類	: :
	決 算 額 (の推移	16,209	10,522	19,693			11.7	-													
	空間線量測		347	356	359	359	359	0.9	%												П	
事業効果 指標	-	件数	727	762	1,957	742	830	33.2	%												I	
の推移成果	!								数値目	標を設定	ごする	ことが困難	誰なため	、特記	事項に記	載						
指標																						
計画	の達成状	況 [目標名]						整備水準[] / 整位			年度	[] =	(<u>)</u>
	区	分	平成:2:5:年			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				· · · · · · · ·		<u> </u>		<u>:::::</u>	<u> </u>	· · · · · · · · ·		記事		· · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
予	算額 (単位:千円)・・・・・		14, 444	平成25年度	~ 担当省庁	文科省 ⇒	・原子力規	!制庁に変	更			平成:	25年 :	担当省庁	文科省	⇒ 原·	子力規制	庁に変更			
		国		14, 430																		
財源内訳		その他特定財源		14																		
		- 般 財 源																				
[事業の評価]																						
	[活動指標、)	成果指標に対する評価]								拡充		□ 縮	減	_ «	※期の見直							
		カ発電所周辺の環境監視は					に県が監視			拡 充	י ב	□ 利伯	<i>i</i>)以	1	き期の兄旦							
所属の	し、監視ナー	タの評価をすることにより	り、県民の安全	・安心に1	つなけること	とかできる。		評価に基	•	継続	ŧ Г	口 休	止		完 了							
								づく今後		49L	,	_ n			, ,							
方 針		展開に関する考え方、見直				<u> </u>	±1 ± 44 → 31			整理統合	, [□ 廃	止		その他							
		所周辺の放射線量等の監視 ための検討を行っていく。)。また、氵	則定技術等る	を何上させ、	効率的、効	の対応	·							_						
		しについては、旅費や消耗		8経費の縮源	咸を図る。				見	重し 額	į				千 円							
								1								1						

		. ,,,,				•	- 1 -		•			
										会計区分	│ ■)
				. 新.	属	安全環境	部	(庁)		課(室)		G ,
事	業・・・名・┃放射能測定調査事業		含まれる事業		12	国庫	■ 実行		** S32 年度	HR (127		自治事務
		元気か厚土		<u> </u>	록	県 単		事	· 業 · · 始 · 経過年数	事業終了 予定年度	┃	
ー 倍升新々え おける(原子力の安全・安心と	= 枯の体児	, h		その他		の他	- 度・			法定受託事務
	☆ 単元・・・・・・	原十月の女王・女心と1	吉棋の唯体	, <u>'</u>		ての他	□ ₹	の 旭	55 年		1.1.1.1.1.1	本足支託事務
	下物等による環境放射能が、原子力 放射能を測定する。]発電所からの影響に	よるものか否か	の評価に際して	、広範囲な	:地域(隣接	県含む)	での水準の	の把握が必要と <i>な</i>	にるため、原	原子力規制庁からの委託	にもとづき、
2 核種 3 放射 4 空間 ①サ	ータ放射能測定調査 分析調査(浮遊じん、土壌、上水道 性ヨウ素の分析 線量率測定 ーベイメータによる空間線量率調査 ニタリングポストによる空間線量率	Ē										
[予算額および	 び指標の推移等]											(単位:千円)
	区分	21年度 22年度	23年度 24	年度 25年度	平均伸び率		-:-:-:-		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			
	当初予算額の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,757 1,550	2,386	5,405 7,66	1 52.6%				目標値、指標の積算	坦 斯笙		結果分類
2	月現計予算額の推移・・・・・	1,163 1,550	81,924	4,346 4,93	9 1,284.4%				コ1示1匹、 1日1示 ツ71只开	1KIZH		加木刀類
	決算額の推移	1,163 1,550	81,924	4,344	1,708.0%		-:-:-:- <u>-</u>	<u> </u>		·		
活動	動 空間線量測定件数	12 12	12	132 133	2 250.0%							I
· · · · · 	票 放射能測定件数	128 157	135	122	2.2%							П
の推移 成乳	·					数値目標を設	定すること	とが困難なた	:め、特記事項に記載	Ž.		
指标	 											
計画	の 達 成 状 況 [目標名]			年度	整備水準[] .	/ 整備目標	栗 年度〔) = [
	- : · [区 · : · : · : · : · : · : · : · : · : ·	平成2.5年度予算額		事業開始	後の見直しも	犬況				・・・・特	記事項	
·····································	テ・額・(単位:千円)・・・・・・	4. 939	平成21年度~ 委	託内容の変更(調査	查項目、測定	数の減)				とで、原子力を	発電所に起因するものか、そ	の他の核実験等
		4, 935	平成25年度~ 担	当省庁 文科省 =	⇒ 原子力規制	制庁に変更			因するものかを判断		- 5い、ビューンの軟件だウ:	7
84.25年2月		1,000						平	成20年度に放射線》 成23年9月補正にお	則正装直(モ- いて 国の2	ニタリングポスト)の整備が完゚ 次補正に伴い放射線測定装	」 置(モニタリングポ
別がいいい	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4						スト)	10局増設	. ((,,,,,,,	×1111 = 11 = 11 × 11 × 11 × 11 × 12 × 12	=(- , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
·.·.·.·												
[事業の評価]					_							
	[活動指標、成果指標に対する評価]					□拡	充一口	縮減	□ 終期の見直し			
	原子力発電所周辺における環境放射能 めの調査であり、継続して調査を実施す				1			114 117	_ 44/// 35/2 6			
所属の	めの調査であり、極州して調査を失心。	ることにより、週別な	十J即179 74 で 1寸 0 C	こができる。	評価に基	■継	続	休 止				
					づく今後			–				
方 針	[今後の事業展開に関する考え方、見頂		- II			│	合	廃 止	□ その他			
/」 半1	平常時における放射線監視データの書	§頼を行 っ ことは重要で	めり、今後も継続	して実施する。	の対応					1		
						見直し	額		千 円			